

SINNMINATO Champion Ship 2023 (富山大学部内戦)

帆走指示書 (SI)

[DP]の表記は、その規則の違反に対するペナルティーを、プロテスト委員会が裁量により失格より軽減することができることを意味する。

[SP]の表記は、レース委員会が審問なしに標準ペナルティーを与えることができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合には審問を経てプロテスト委員会の裁量によりペナルティーが決定される。

[NP]の表記は、その規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは、RRS 60.1(a)を変更している。

1 規則

- 1.1 本大会には『セーリング競技規則』（以下、「RRS」という）に定義された規則が適用される。ただし、この帆走指示書（以下、「SI」という）の各項で、RRSの一部を変更する。
- 1.2 RRS 付則 T が適用される。RRS T1 に基づく「レース後ペナルティー」を履行した艇は、得点略語 ARB を用いて記録される。これは RRS A10 を変更している。
- 1.3 RRS44.2 の最初の文の後に、以下を追加する。

「ただし、オフセット・マーク（マーク 1A）が用いられる場合、艇は、マーク 1 のゾーン内またはマーク 1 と 1A との間のレグにおけるインシデントについてのペナルティーの履行を、マーク 1A を通過し終わるまで遅らせることができる。」

2 競技者への通告

競技者への通告は、以下のツールを用いる。

・公式掲示板は、オンライン掲示板を使用し、帆走指示書の変更などの各種通告や大会文書の入手、審問予定、判決結果など審問に関わるものに使用する。

オンライン掲示板 (Racing rules of sailing)

<https://www.racingrulesofsailing.org/documents/5920/event>



・LINE オープンチャットは、ブリーフィングや開閉会式の時刻、陸上掲示した旗の内容、調停呼び出し、暫定成績などその他会場アナウンスの用途などに使用する。

LINE オープンチャットオープンチャット

(https://line.me/ti/g2/RpPoNFTaY7RsHLPY130LbISDm8ahgfUeyTOIkg?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default)



オンライン掲示板への掲示、LINE オープンチャット、大会本部前に設置された補助的掲示板への掲示に関して掲示物の有無、時刻の誤差などが生じた場合、オンライン掲示板への掲示された情報を有効とする。

3 帆走指示書の変更

- 3.1 帆走指示書の変更は、それが発効する当日の 09:00 までに掲示される。
ただし、レース日程の変更は、発効する当日の 8:30 までに掲示される。

4 陸上で発せられる信号

- 4.1 陸上で発せられる信号は、大会本部 2F に設置された信号柱に掲揚される。
- 4.2 [DP] 音響 1 声とともに掲揚される D 旗は、「艇は、この信号が発せられるまで出艇してはならない」ことを意味する。
予告信号は D 旗の掲揚後 30 分以降に発せられる。
- 4.3 その日の最初のレースの予告信号予定時刻の 30 分前までに D 旗が掲揚されない場合、その日のレースは時間の定めなく延期されている。

5 レース日程

- 5.1 5月5日(金) 8:30 ブリーフィング
9:30 第1レース予告信号
- 5.2 レースが間もなく始まることを艇に注意喚起するために、予告信号を発する 5 分前までに、レース委員会信号艇に音響 1 声とともにオレンジ色のスタート・ライン旗を掲揚する。
- 5.3 16:00 より後に予告信号を発しない。

6 クラス旗

- 6.1 クラス旗は、470 旗（白地に青色の記章）とする。

7 レース・エリア

7.1 【添付書 A】にレース・エリアの位置を示す。

8 コース

8.1 【添付書 B】は、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

8.2 予告信号以前にレース委員会の信号艇に、【添付書 B】に規定された艇の帆走すべきコースを指示する信号の文字、および最初のレグのおおよそのコンパス方位を掲示する。

9 マーク

9.1 マーク 1、2s および 2p は黄色の円錐台形ブイである。

9.2 オフセット・マーク 1A は赤色の球形ブイである。

9.3 スタート・マークは、スターボード端にあるレース委員会信号艇と、ポート端にある黄色の円柱形ブイである。

9.4 フィニッシュ・マークは、一端にあるレース委員会艇と、他端にある黄色の円柱形ブイとする。

9.4 SI 11 に規定される新しいマークは、ピンク色の円錐台形ブイである。

10 スタート

10.1 スタート・ラインは、スターボードの端にあるスタート・マーク上のオレンジ旗を掲揚しているポールと、ポートの端のスタート・マークのコース側との間とする。

10.2 スタート信号後 4 分以内にスタートしない艇は、審問なしに『スタートしなかった (DNS)』と記録される。

これは付則 A 5.1 と A 5.2 を変更している。

11 コースの次のレグの変更

11.1 コースの次のレグを変更するために、レース委員会は、新しいマークを設置し（またはフィニッシュ・ラインを移動し）、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

12 フィニッシュ

12.1 フィニッシュ・ラインは、一端にあるフィニッシュ・マーク上の青色旗を掲揚しているポールと、他端にあるフィニッシュ・マークのコース側の間とする。

13 ペナルティー方式

13.1 付則 P が適用される。

- 13.2 [SP]の記された規則に違反した艇に、レース委員会は審問なしに標準ペナルティーを課すことができる。これは RRS63.1 および A5 を変更している。標準ペナルティーを課された艇は、得点略号 STP を用いて記録される。

[SP]の記された規則に対する標準ペナルティーは、当日の 8:00 までに掲示される。レース委員会は、この標準ペナルティーが適切でないと考えた場合、艇を抗議することができる。

標準ペナルティーが課された場合、その艇のその規則違反は、艇による抗議の根拠とはならない。これは RRS 60.1(a)を変更している。

- 13.3 [SP]また[DP]の記された規則、クラス規則、RRS 付則 G の規則、RRS23.1 並びに、RRS77 の違反に対するペナルティーは、プロテスト委員会が裁量により失格より軽減することができる。

14 タイム・リミットとターゲット・タイム

- 14.1 マーク 1 のタイム・リミット、レース・タイム・リミット (RRS 35 参照) およびフィニッシュ・ウィンドウを下表に示す。

マーク 1 の タイム・リミット	レース・ タイム・リミット	フィニッシュ・ ウィンドウ
15 分	60 分	10 分

- 14.2 マーク 1 のタイム・リミット内に 1 艇も最初のマークを通過しなかった場合、レースは中止される。
- 14.3 RRS 30 に違反せずスタートしてコースを返送した最初の艇がフィニッシュした後、フィニッシュ・ウィンドウ内にフィニッシュしない艇は、審問なしに『フィニッシュしなかった (DNF)』と記録される。これは RRS35、A4 および A5 を変更している。
- 14.4 ターゲット・タイムどおりとならなくても、救済要求の根拠とはならない。これは RRS 62.1(a)を変更している。

15 抗議、救済要求と審問再開要求

- 15.1 抗議締切時刻は、その日の最終レースに最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が、本日これ以上レースは行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分とする。時刻はオンライン掲示板に掲示される。
- 15.2 審問要求の様式は、オンライン掲示板 Racing rules of sailing で入手できる。提出先はオンライン掲示板から電子的に提出すること。審問再開要求についても同様の手続きで提出しなければならない。これらは全て適切な時間内に提出されなければならない。なお、誤送信をしたことに気づいた送信者は、以下の LINE アドレスに連絡を入れること。
- 15.3 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に、審問のことを知らせるため、抗議締切時刻後 30 分以内に通告がオンライン掲示板に掲示される。

審問は、オンライン掲示板に掲載された時刻に掲載される。調停の呼び出しには LINE オープンチャットで通達する。

- 15.4 レース委員会、テクニカル委員会またはプロテスト委員会による抗議を RRS61.1 (b) に基づき艇に伝えるために、オンライン掲示板に掲載される。
- 15.5 付則 P に基づき RRS 42 違反に対するペナルティを課された艇のリストはオンライン掲示板に掲載される。
- 15.6 SI12.2 に基づき標準ペナルティを課された艇のリストは抗議締切時刻後 30 分以内にオンライン掲示板に掲載される。
- 15.7 RRS 62.2(a) と 66.2(a) は適用されない。
- 15.8 [NP] の記された規則の違反は、艇による抗議の根拠とはならない。これは RRS60.1(a) を変更している。
- 15.9 審問の当事者による審問再開要求は、通告から 30 分以内に提出されなければならない。これは RRS 66 を変更している。
- 15.10 審問の判決はオンライン掲示板に掲載される。プロテスト委員会の判決に基づく救済要求は、判決の掲示から 30 分以内にオンライン掲示板から電子的に提出されなければならない。これは RRS 62.2 を変更している。

16 得点

- 16.1 シリーズの成立には、1 レースを完了することが必要である。
- 16.2 (a) 完了したレースが、4 レース未満だった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
(b) 完了したレースが、4 レース以上だった場合、艇のシリーズ得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

17 安全規定

- 17.1 乗員の 1 名が陸上本部に設置された用紙に記入することで艇はチェックアウトまたはチェックインすることができる。チェックアウトとチェックインは、レースの行われる日の 8:00 から受け付ける。
- 17.2 [SP] 出艇しようとする艇は、出艇する前にチェックアウトしなければならない。帰着した後、再度出艇する前にも、チェックアウトしなければならない。
- 17.3 [SP] 帰着した艇は、帰着後速やかにチェックインしなければならない。チェックインは抗議締切時刻までに完了しなければならない。
- 17.4 [SP] レースからリタイアする艇は、速やかにレース・エリアを離れ、リタイアの意思（頭上に両腕でバツ印を作る等）により、できるだけ早くレース委員会またはプロテスト委員会に伝えなければならない。

[SP]加えて、リタイアした艇は、陸上本部で入手できるリタイア報告書に以下の時刻までに提出しなければならない。

(a) 海上でリタイアした場合、抗議締切時刻まで

(b) 陸上でリタイアした場合、できるだけ早く

17.5 [DP] レース委員会は、安全上必要と判断した場合、艇が求めなくても艇を救助することができる。艇は救助を拒否してはならない。

この場合のレース委員会の判断の誤りは、艇による救済要求の根拠とはならない。これは RRS60.1(b) を変更している。

18 乗員の交代と装備の交換

18.1 [SP][NP] 競技者の交代は、書面による事前承認なしでは許可されない。

18.2 [DP] 損傷または紛失した装備の交換は、レース委員会の承認なしでは許可されない。交換の要請は、最初の妥当な機会（ただしレースの後でも可）に、その委員会に行わなければならない。

19 装備と計測のチェック

19.1 艇または装備は、クラス規則、レース公示および帆走指示書に適合しているか、いつでも検査されることがある。

20 運営艇

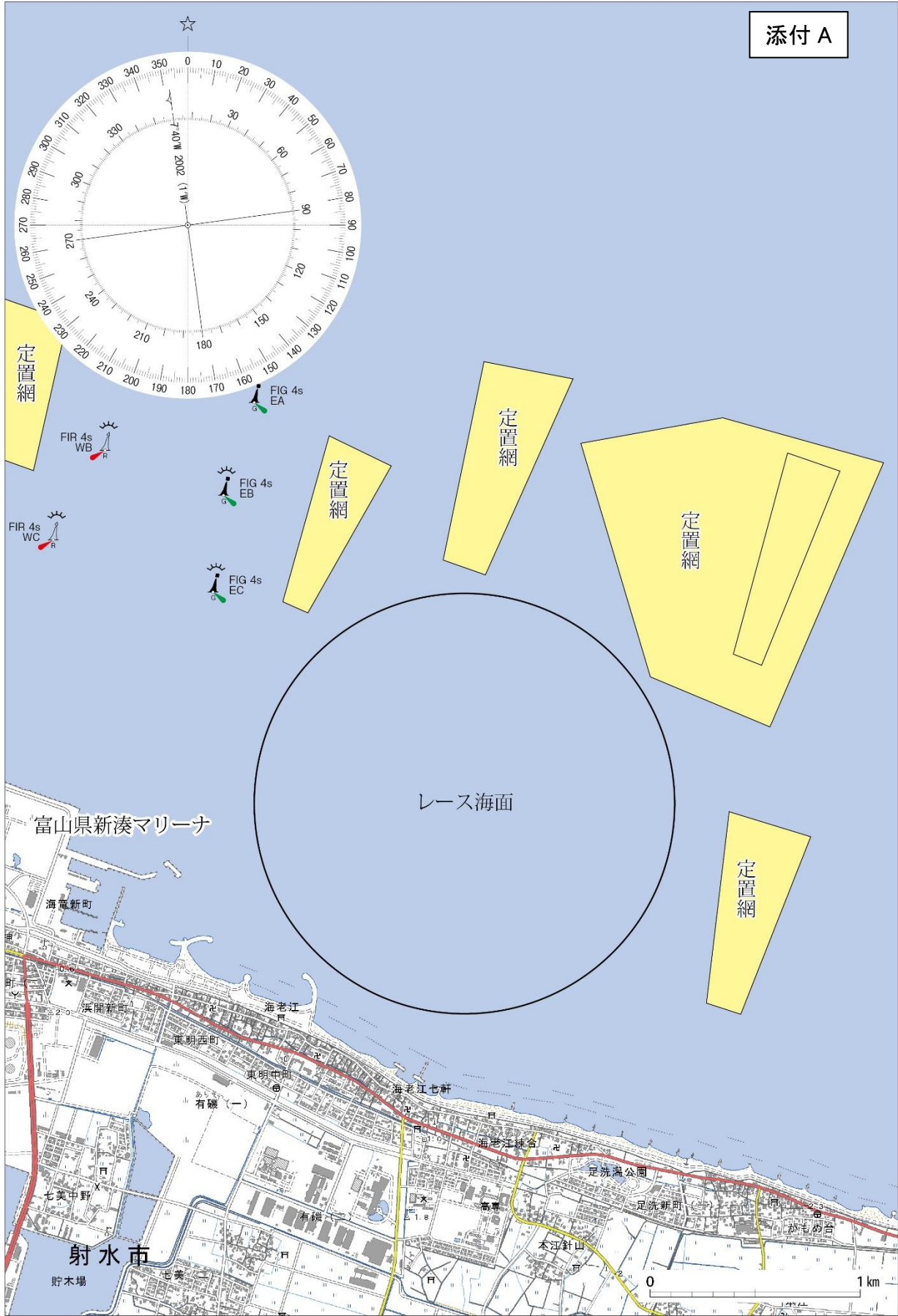
20.1 運営艇は、以下の標識旗を掲揚する。

運営艇	旗
レース委員会艇	緑色旗
プロテスト委員会艇	ピンク色旗

21 ごみの処分

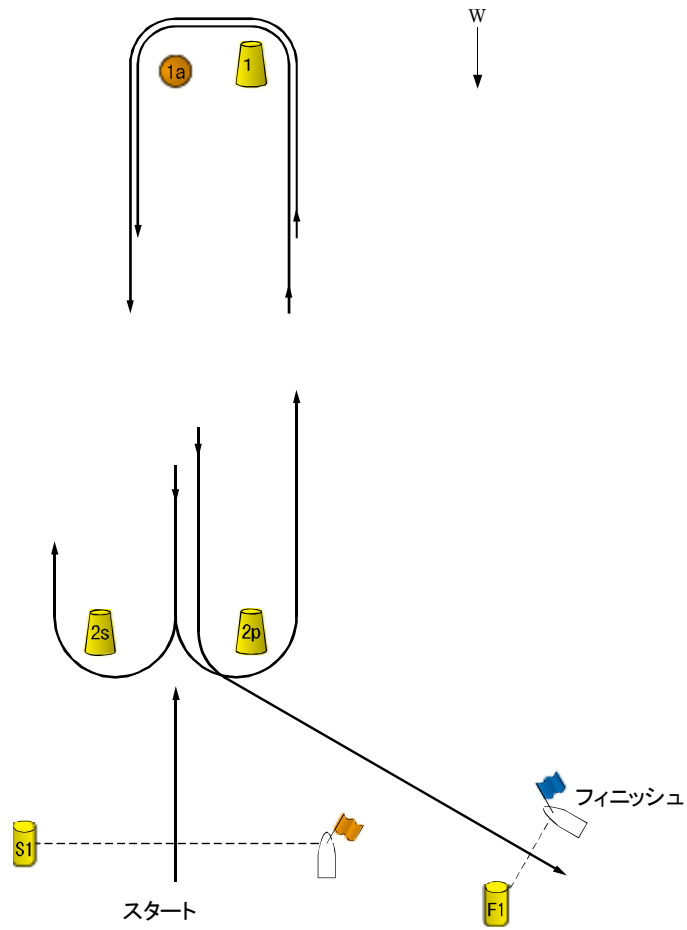
21.1 ごみは、大会運営艇に渡してもよい。

添付 A



(添付 B)

S→1→1a→2p・2s→1→1a→2p→F



コース図